

## 栄橋心理相談室

### 第九期広島現代自己心理学セミナーのご案内

栄橋心理相談室では、広島現代自己心理学セミナーの第九期受講生（2024年4月スタート）を募集いたします。このセミナーは、精神分析臨床に携わる専門家が米国精神分析を概観しつつ、間主観性理論、関係精神分析、倫理的転回を体系的に学習するためのコースワークです。セミナーは全24回の2年課程となっており、1年目は「関係精神分析入門」、2年目は「倫理的転回」として開講されます。

仕事をしながら学習する方のために、年に6回日曜日に2コマ（1限10:00-11:30、2限11:40-13:10）集中講義の形式で行われるプログラムになっています。また、参加者が十分な学習の機会を得るために、少人数制の限定メンバー（最低開講人数4名・最大12名）で開講されます。このセミナーは2010年に始まり、これまで第1期8名、第2期9名、第3期8名、第4期5名、第5期7名、第6期5名、第7期8名、第8期14名の先生方が受講されました（第5期以外いずれも2年課程）。

米国精神分析は大きな変革の中にあります。その動きは、「Relational Turn（関係性への転回）」や「倫理的転回（Ethical Turn）」と呼ばれ、1980年代から始まり現在も活発な状態です。このセミナーはこうした動きを学習しながら、臨床実践の感性を磨くことを目的とするものです。日本では、ようやくその動きが知られるようになってきましたが、こうした臨床理解を共有する機会は未だに多くはありません。講師はそうした動きを早くから知る立場にあって、日本でこうした考え方をけん引する数少ない臨床家の一人で、自らも米国を中心に独自の理論を展開しています。参加者の皆様には、広島現代自己心理学セミナーを関係精神分析や倫理的転回を理解するための精神分析コースワークの一つとしてご活用いただければと思います。こうした学習の機会が参加者のみなさまの臨床的理解を深め、それによってクライアントや患者の役に立つものになることを願っています。多くの臨床家の参加をお待ちしております。あらかじめシラバスを見たい方は、ご請求いただければお送りいたします。

栄橋心理相談室

広島県広島市南区大須賀町 15-8

ライオンズステーションプラザ 605

電話: (082) 262-1251

メール: [info@sakaebashi.com](mailto:info@sakaebashi.com)

## 第九期広島自己心理学セミナー カリキュラム

### 関係精神分析入門

一年目 全 12 回

「関係精神分析」には、広義のものと協議のものがあります。前者は大文字の関係精神分析（Relational Psychoanalysis）と呼ばれ、後者は小文字の関係精神分析（relational psychoanalysis）と呼ばれます。前者は、Stephen Mitchell を中心とする分析家たちがホワイト研究所を周辺に作ったに流れで、現在では一つの精神分析スクールの様相を見せ始めています。後者は、二者関係の相互交流理論とそれにまつわる考え方を広く含む考え方の総称、その中に各種スクールを内包するような流れです。ここでは、広義の関係精神分析の中に狭義の関係精神分析位置づける形で、その基本理論と概念を学習します。

### 倫理的転回入門

二年目 全 12 回

現代自己心理学や間主観性システム理論、狭義の関係精神分析の一部の臨床家は、2000 年代に入って倫理的転回と呼ばれる一つの流れを作り出しました。それは、フェミニズムや批判理論、脱・ポスト植民地主義、トラウマ理論、文化人類学など、さまざまな考え方との対話の中で発展してきました。それは、顔との対話を通じた哲学を倫理的次元にまで引き延ばしたレヴィナスの考えを基盤として、治療論以前の人どうしの出会いの瞬間を理論化した第一心理学（The first psychology）です。この視座は臨床家に何を提供するのでしょうか。日本ではほとんど学ぶ機会がない精神分析の倫理的転回の基本姿勢をここで学習します。

### 受講資格

一定水準の学習内容を確保するため、広島現代自己心理学セミナーの受講生は、修士号（領域を問わない）以上の学位を有するか、あるいはそれと同等の学歴を有し、心理的問題に関する臨床的職業に現に就いている専門家、臨床心理士や医師免許、公認心理師、社会福祉士など、心理的問題に関する専門資格を取得してから 1 年以上の精神分析的な心理療法の臨床経験をもつ方を対象としています。そのような条件を満たす方であれば、国籍、人種、性別、宗教的立場などによって、不当に受講を制限されることはありません。ただし、過去または現在に講師と臨床的関係にあった場合など、受講者の方の学習環境を考慮して受講をお断りすることはあります。

## 講 師

**富樫公一** TRISP 自己心理学研究所認定精神分析家・スーパーヴァイザー／NAAP 精神分析学会認定精神分析家／ニューヨーク州精神分析家免許／栄橋心理相談室精神分析家・スーパーヴァイザー／甲南大学教授／国際自己心理学会評議委員／『Psychoanalysis, Self and Context』誌編集委員／『Psychoanalytic Inquiry』誌編集委員

## 開講場所

オンライン開講

安定したインターネット環境と、Zoom を使用できるデバイスをご準備ください。インターネットにおいて事例検討を行うリスクをあらかじめご理解いただき、事例検討と守秘に関する同意書にサインしていただきます。サインされない方は参加できません。

## 開講日・時間（予定）

1,2	4月28日	(日)	10:00-13:10	7,8	11月3日	(日)	10:00-13:10
3,4	6月30日	(日)	10:00-13:10	9,10	1月5日	(日)	10:00-13:10
5,6	8月25日	(日)	10:00-13:10	11,12	3月2日	(日)	10:00-13:10

※いずれも、1限 10:00-11:30、2限 11:40-13:10 で行われます

## 受講料

年間 92,400 円（税込）

授業に出席してもしなくても受講料は請求されます。

## お申込み・お問い合わせ

第九期広島自己心理学セミナー受講申込書に必要事項をご記入の上、email に添付して以下のアドレスまで送信してください。申込書が受け付けられましたら、email にて申込受付の連絡をいたします。5 日以上経過しても Email による受付の連絡がない場合は、何らかの理由で申込書が受け付けられていない可能性がありますので、お問い合わせください。申し込み締め切りは 2024 年 3 月 14 日（水）です。ただし、人数が多数となった場合には締切日待たずに締め切らせていただくことがあります。シラバスをみたい方はご請求いただければお送りいたします。

**Email: [info@sakaebashi.com](mailto:info@sakaebashi.com)**